

平成 27 年度 公益財団法人新宿未来創造財団第 3 回理事会
議事録（参考資料）

平成27年7月10日

○永木理事長 これより議事に入ります。

議案第10号 平成27年度公益財団法人新宿未来創造財団第2回評議員会の招集について議題に供させていただきます。

事務局の説明をお願いします。

(資料に基づく説明省略)

○永木理事長 この評議員会議案となるべき事項につきましては、本日ご審議いただいた上で、さらに評議員会にかけるものでございますが、ご意見等がありましたら、よろしくお願ひ申し上げます。

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○永木理事長 ありがとうございます。それでは、ご意見がないということで、質疑を終了させていただきます。

議案第10号、平成27年度公益財団法人新宿未来創造財団第2回評議員会の招集については、原案どおり決定するというごことでご異議ありませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○永木理事長 ありがとうございます。異議なしと認め、原案どおり決定させていただきます。

次に、議案第11号 平成27年度事業計画及び収支予算の補正について議題に供させていただきます。

(資料に基づく説明省略)

○永木理事長 説明は終わりました。資料が2枚ついているのは、前の方が総括表で、下のが具体的な区からの補助事業という形になっているので同じ数字が並んでおります。説明は以上です。ご質疑をいただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

○加賀美副理事長 当財団としては、将来的にマラソンのコース拡大をしていく中で、今回、この事故が起きてしまいました。今、事務局長からもご説明がありましたけれども、財団として、この新宿シティハーフマラソンを安全に運営できるということ、それから、参加者から信頼が得られるような大会にするという部分で今回の補正予算については、区としても全面的に支援するというところで協議をさせていただき、このような形の補正予算という形になりました。

警察関係者含めてさまざまな団体と協議をした結果、金額的にも精査をしてこの額になったということで、私としてはこの補正予算は通していただきたいと考えております。

○永木理事長 ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

○古笛理事 安全に実施できることが一番だと思っています。

○永木理事長 宇佐美理事、どうですか。

○宇佐美理事 スポーツにはある程度の事故はあり得るものです。日本の場合は補償の考え方、制度が少し厳し過ぎると感じます。ゼロか1かという対応です。ヨーロッパではある程度の幅がありまして、極端な失態でなければ、ある程度お互いが補償し合うように聞いております。

日本の場合は、どうしてもゼロか1なものですから、譲れる金額を手当ていただくことが次につながるのかなと思いますので、このところ、改善ができればよろしいのではないかなと思います。

○永木理事長 ありがとうございます。

ほかにいかがでしょう。

○名倉監事 来年のコースは今年と同じ予定なのですか。

○青木マラソン課長 今回、次回大会につきましては、外周路について同等のコースを考えています。ただ、先ほどありましたように、周回案内がちょっと分かりにくいという参加者の声もございましたので、周回の工夫をしまして、分かりやすい、迷いにくいコースを考えていきたいと思っております。

○永木理事長 名倉監事、どうぞ。

○名倉監事 周回の回数が多ければ多いほど事故の確率も上がります。コースの幅も狭いので、セーフティーコーンからはみ出して走る人もいました。コースを広く確保するというのも大変なので、周回の回数を極力減らせば、周回の誤りとか事故が減ると思うのです。そのようなコースで設定していただけたらうまくいくのかなと思います。

○小柳常務理事（事務局長） そのような形で工夫をしてみたいのですが、なかなか明治通りを西に渡ることができないので、ハーフマラソンという距離をきちっと稼ぐためにはどうしても周回コースが必要な状況です。

ただ、前回大会のように続けて同じところを回るような形ではなくて、小さく回って、大きく回って、最後はトンネルをくぐったらゴールです、ということで宣伝していこうかと思っていますので、よろしく願いいたします。

○永木理事長 よろしく願いいたします。

ほかにいかがでしょう。特にございませんでしょうか。

それでは、ご意見がないということで質疑を終了させていただきまして、議案第11号 平成27年度事業計画及び収支予算の補正についてを原案どおり決定するということでご異議ありませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○永木理事長 ありがとうございます。それでは、異議なしと認め、原案どおり決定させていただきます。

次に、議案第12号 公益財団法人新宿未来創造財団経営計画のローリングについて議題に供させていただきます。

事務局の説明をお願いします。

(資料に基づく説明省略)

○永木理事長 ただいま議案第12号についてご説明申し上げましたが、ご意見があれば、ぜひお願いいたします。

特にご意見がなければ、議案第12号 公益財団法人新宿未来創造財団経営計画のローリングについてを原案どおり決定するというご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○永木理事長 ありがとうございます。それでは、異議なしと認め、原案どおり決定させていただきます。

本日予定しております議案は以上でございます。委員の皆さんは何か、意見等ございますか。

なければ、以上で第3回理事会を終了させていただきます。

大変長時間ありがとうございました。

今後ともよろしくお願いいたします。

<以下、報告事項等は省略>